

## スプリングの調整方法

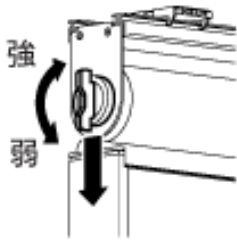
### ！ 注意

過度にスプリングを強くすると破損の原因になりますので、1～2回巻いたら操作確認をして、再度調整を繰り返すようにして下さい。

スプリングを解除してしまった場合は、10回程度巻いたら操作確認をして、上まで巻き上がらない時は、再度調整を行って下さい。(初巻回数表示がある場合は、その回数にしてください)

### 【2002年3月以前の製品】

反操作側のプレートカバーを外し、スプリングコントローラーで調整します。



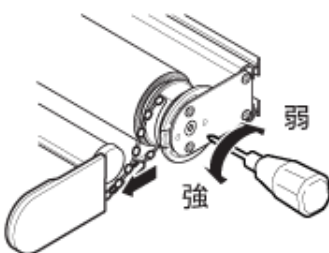
『強』… 巻き上がりが早くなり、降ろす操作が重くなります。

『弱』… 巻き上がりが遅くなり、降ろす操作が軽くなります。

※図は右操作の場合。左操作の場合は、コントロール側が右側になり強・弱の矢印の方向も逆になります。

### 【2002年4月以降の製品】

右側のプレートカバーを外し、+ドライバーで調整します。



『強』… 巻き上がりが早くなり、降ろす操作が重くなります。

『弱』… 巻き上がりが遅くなり、降ろす操作が軽くなります。

※図は右操作の場合。左操作の場合は、コントロール側が右側になり強・弱の矢印の方向も逆になります。